

令和4年度【甲子園大学】出張講義題目一覧

2022.4 甲子園大学 入試センター事務室

【 学部 】

整理No.	講義名称	担当者	講義対象	備考
【栄養学部】				
A-1	食育とSDGsのカギをにぎる和食のおいしさ	伏木 亨 教授	保護者・高校生	
A-2	おいしさの科学:おいしさは数式で表せるか	伏木 亨 教授	保護者・高校生	
A-3	乳酸菌の話	寺嶋 昌代 教授	保護者・高校生	
A-4	面白い原生動物間の捕食者-被捕食者相互作用	寺嶋 昌代 教授	保護者・高校生	
A-5	情報モラルとセキュリティ	梶木 克則 教授	高校生	
A-6	コンピュータが扱うデータのおはなし	梶木 克則 教授	高校生	
A-7	微量元素とは何か?	亀尾 聡美 教授	保護者・高校生	
A-8	メンタルヘルスと微量元素	亀尾 聡美 教授	保護者・高校生	
A-9	トランス脂肪酸のおはなし	佐々木 裕子 教授	保護者・高校生	
A-10	菌食のすすめ	佐々木 裕子 教授	保護者・高校生	
A-11	ミクロンとオングストロームのはなし	高橋 延行 教授	保護者・高校生	
A-12	タンパク質は卵白質?	高橋 延行 教授	保護者・高校生	
A-13	よく耳にする女性の病気のはなし	塚 貴司 教授	保護者・高校生	
A-14	病気とたたかう食べもの	塚 貴司 教授	保護者・高校生	
A-15	スマホやタブレットを利用した大学授業を体験しよう	林 徳治 特任教授	保護者・高校生	
A-16	「伝える力」、「受け入れる力」、「思考力」を育むコミュニケーション実践学	林 徳治 特任教授	保護者・高校生、教員	
A-17	「教える」から「学ぶ力」を育む授業づくり～アクティブラーニング～	林 徳治 特任教授	教員	
A-18	食品の成分	佐藤 典子 准教授	保護者・高校生	
A-19	食物繊維を積極的に摂る食生活	佐藤 典子 准教授	保護者・高校生	
A-20	食べものからの語りかけを感じ取ろう (食育)	谷澤 容子 准教授	保護者・高校生	
A-21	食べものの科学	谷澤 容子 准教授	保護者・高校生	
A-22	食事バランスを知ろう	野間 智子 教授	保護者・高校生	
A-23	知ってて良かった!「防災食育」	野間 智子 教授	保護者・高校生	
A-24	食育を考えるー市町村食育推進計画づくりの経験からー	竹内 新也 教授	保護者	
A-25	体験的国際文化交流論ー77の国・地域に触れてー	竹内 新也 教授	保護者・高校生	
A-26	生き物から学ぶ	林 晃之 准教授	保護者・高校生	
A-27	知っておきたい遺伝子組換え作物	林 晃之 准教授	保護者・高校生	
A-28	健康を維持するための食生活について	市橋 きくみ 特任准教授	保護者・高校生	
A-29	バランス食の重要性について	市橋 きくみ 特任准教授	保護者・高校生	
A-30	食物アレルギーのおはなし	浅野 真理子 専任講師	保護者・高校生	
A-31	高校生アスリートの食事	浅野 真理子 専任講師	保護者・高校生	
A-32	摂取栄養と消費栄養ー栄養の基本ー	篠木 敬二 専任講師	保護者・高校生	
A-33	病気の時の栄養の工夫	篠木 敬二 専任講師	保護者・高校生	
A-34	「食トレ!」～自分できちんと食選択ができるようになるう!～	福田 典子 専任講師	高校生	
A-35	美活しよう!～食生活を見直して、からだの中から美しく!～	福田 典子 専任講師	保護者・高校生	
A-36	授業の成り立ちから「学び」と向き合ってみよう	福若 真人 専任講師	高校生	
A-37	生きづらい子どものために教師や大人にできること	福若 真人 専任講師	教員・保護者	
A-38	血管と目の病気	吉田 徳之 専任講師	保護者・高校生	
A-39	緑内障ってどんな病気?	吉田 徳之 専任講師	保護者・高校生	
A-40	細く長く続けた食事指導で見えてきたものは、	村中 敦子 助教	保護者・高校生	

整理No.	講義名称	担当者	講義対象	備考
A-41	ちいさな厨房内の実際	村中 敦子 助教	高校生	
A-42	工場で作る、ってどんなこと?	大橋 哲也 教授	保護者・高校生	
A-43	さまざまな食品(製品)とバイオテクノロジー	大橋 哲也 教授	保護者・高校生	
A-44	おいしく食べて、お口の健康を守ろう ～健口長寿のために～	釜阪 寛 教授	保護者・高校生	
A-45	消費者の嗜好の変化と健康課題に挑む食品開発研究	釜阪 寛 教授	保護者・高校生	
A-46	人はなぜ食べるのか?	盛本 浩二 教授	高校生	
A-47	食の安全～食品添加物について考えよう!～	盛本 浩二 教授	保護者・高校生	
A-48	チョコレートについて面白く教えます!	木本 実 特任教授	保護者・高校生	
A-49	マーケティング手法を具体的に教えます!	木本 実 特任教授	保護者・高校生	
A-50	細胞から生命を考える!	西田 昌司 特任教授	保護者・高校生	
A-51	生活習慣病は、生活習慣が原因でしょうか?	西田 昌司 特任教授	保護者・高校生	
A-52	ラテン語と英単語の語源	上村 健二 准教授	保護者・高校生	
A-53	ストレスに効く味噌パワー	瀬尾 誠 准教授	保護者・高校生	
A-54	微生物は味方か敵か?	瀬尾 誠 准教授	保護者・高校生	
A-55	えっ 植物が老化するって?	松岡 大介 准教授	保護者・高校生	
A-56	植物はどのようにして環境の変化を感じているのでしょうか?	松岡 大介 准教授	保護者・高校生	
A-57	“常識”について考える:比較文化論の視点から	森田 久仁子 准教授	保護者・高校生	
A-58	猫と学ぶ英語入門	森田 久仁子 准教授	高校生	
A-59	よく噛んで賢く、美味しく食べよう	梅本 真美 専任講師	保護者・高校生	
A-60	食べることの大切さ	梅本 真美 専任講師	保護者・高校生	
A-61	知ってる?お弁当の法則は3:1:2	黒田 久恵 専任講師	保護者・高校生	
A-62	食品の成分表示は上手に食べるための道しるべ	黒田 久恵 専任講師	保護者・高校生	

整理No.	講義名称	担当者	講義対象	備考
【心理学部】				
B-1	現代社会における心の健康と家族関係	安村 直己 教授	保護者・高校生	
B-2	カウンセリングの心理学～心の癒しとは何か～	安村 直己 教授	保護者・高校生	
B-3	心のケアの今 ―カウンセリングの最前線	東 斉彰 教授	保護者・高校生	
B-4	どこにでもある心の不調 ―ストレス、うつ、発達障害	東 斉彰 教授	教員	
B-5	法教育	浦田 洋 教授	保護者・高校生	
B-6	人が現在・過去・未来を語るということ	浦田 洋 教授	保護者・高校生	
B-6-2	職業人講話(心理の仕事)	浦田 洋 教授	保護者・高校生	
B-7	日韓関係の現状と課題	熊谷 正秀 教授	保護者・高校生	
B-8	国際社会と人権	熊谷 正秀 教授	保護者・高校生	
B-9	伝統・文化教育の中の武道	熊谷 正秀 教授	保護者・高校生	
B-10	資格・検定の取り方と活かし方	樋口 勝一 教授	高校生	
B-11	原子・原子核・素粒子の世界	樋口 勝一 教授	高校生	
B-12	こころとからだを考える	青柳 寛之 准教授	保護者・高校生	
B-13	心理テストから何がわかるか	青柳 寛之 准教授	保護者・高校生	
B-14	記憶術あれこれ	金敷 大之 准教授	保護者・高校生	
B-15	コントロールの実感	金敷 大之 准教授	保護者・高校生	
B-16	心の発達と課題	真崎 由美子 准教授	保護者・高校生	
B-17	子どもの心の世界	真崎 由美子 准教授	保護者・高校生	
B-18	健康なこころを支える脳	吉田 千里 准教授	教員・保護者・高校生	
B-19	他人の気持ちを理解する心のはたらき	吉田 千里 准教授	保護者・高校生	
B-20	同調と逸脱の心理	市川 祥子 専任講師	保護者・高校生	
B-21	好意のメカニズム	市川 祥子 専任講師	保護者・高校生	
B-22	知っておきたい発達障害の基礎知識	小泉 誠 専任講師	教員・保護者	
B-23	こころの専門家になるためには ～公認心理師と臨床心理士について～	小泉 誠 専任講師	高校生	
B-24	3.インターネット依存の実態とその対策	小泉 誠 専任講師	教員・保護者	
B-25	ものの見え方の心理学	破田野 智美 専任講師	高校生	
B-26	写真のなかの距離の知覚	破田野 智美 専任講師	高校生	
B-27	競技力向上に関する心理的サポート	藤林 園子 専任講師	保護者・高校生	
B-28	健康とスポーツの科学	藤林 園子 専任講師	保護者・高校生	
B-29	永井荷風の文学	浅井 航洋 助教	保護者・高校生	
B-30	わかりやすく伝えるための文章表現法	浅井 航洋 助教	高校生	

甲子園大学では、高等学校・地域社会との相互理解を深めるため、教員の出張講義を行っています。希望される方は下記の分野、講義名をクリックしてください。ご使用のメールソフトが起動いたしますので、講義番号、講義名、高校名などの団体名、ご担当者名、ご連絡先、希望講義日時(○月○日(○) 時～ 時まで)、受講予定人数をお書きの上、メールで送信願います。なお、メールソフトが起動しない場合は、メールアドレス(nyuushi@koshien.ac.jp)まで前記の必要事項をお書きの上、送信願います。FAX・お電話でも受け付けております(Fax0797-87-1022、Tel0797-87-2493 甲子園大学 入試センター事務室)。

ご依頼いただきました「出張講義」は担当教員にお伝えし、本業に支障が無い範囲で受諾させていただきます。しかしながら、講義対象人員が数名、あるいは往復に半日以上を要する依頼につきましては応じかねる場合がございますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。